



交通死亡事故発生注意報 (予報)



交通死亡事故は、月ごとに発生傾向が異なっています。本注意報は、平成19年から平成28年までに県内で発生した交通死亡事故等について調査・分析し、当該月の発生傾向を公表することにより、交通死亡事故の発生抑止に役立ててもらおうとするものです。

6月予報 (発生傾向)

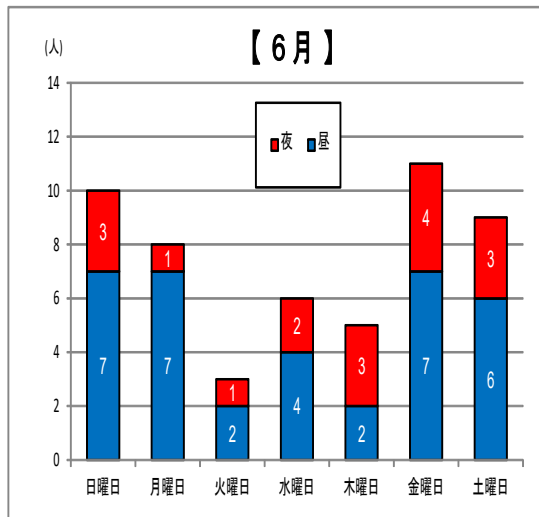
1 前方不注意・スピード違反の事故が多い

6月は、漫然運転等の前方不注意とスピード（最高速度）違反を原因とする死亡事故が昼夜を問わず多発します。

運転に集中するように心掛け、スピードの出し過ぎに注意しましょう。

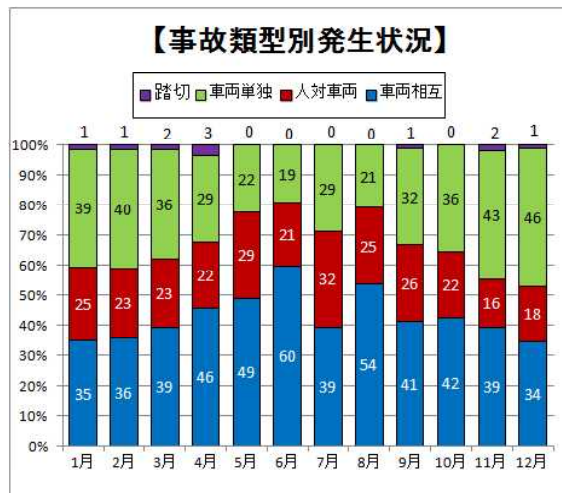
2 昼に多発

事故全体の約7割が昼に発生し、曜日としては、週末の金曜日から月曜日にかけて多発します。



3 正面衝突・出会い頭による事故が多発

6月は、事故形態としては、正面衝突・出会い頭など車両相互の事故が最も多く、事故の6割を占め、車両相互の事故の割合が年間で最も高い月となっています。



4 死亡事故多発日

6月は、1日と3日が死亡事故の多発日となります。

5 昨年は4件の死亡事故が発生

平成28年6月は、ブレーキ操作誤り、漫然運転、信号無視を原因とする四輪対四輪の事故が3件、最高速度違反を原因とする二輪車単独の事故が1件発生し、4人の方が亡くなられています。

四輪の事故3件は直線道路又は交差点、二輪の事故は左カーブでの発生であり、4件とも昼の事故で、天候は晴れ（四輪2件、二輪1件）又は曇り（四輪1件）でした。

6 その他

雨の日が多い季節になります。

良好な視界を確保するため、ワイパーゴムを点検し、劣化している場合は交換をお願いいたします。